

“ありす”と“みらい”は

失くした『記憶』を取り戻すため

『記録』を辿る旅に出る。

耳の間とえない2人のドラマパートと

芸文祭のドキュメンタリーパートが

交互に進行し、混ざり合っていく...

手話表現での詩の朗読や、物語の作法と

アーカイブ的構造を組み合わせた脚本に、

演技に初挑戦のキャストと共に挑戦する。

日時

2021年10/15(金) 16(土) 17(日)

※上映時間は裏面をご覧ください

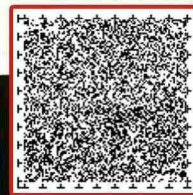
会場：宮崎県立美術館 1階 アートシアター

料金：無料

定員：各回20名

記 記 録 憶

映
画



音声コード
Uni-Voice

専用読み取り装置やスマホアプリを利用して、
情報を音声で聞くことができます。

主催

厚生労働省 文化庁 宮崎県 宮崎県教育委員会 第35回国民文化祭宮崎県実行委員会
第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会 合同会社とぶく劇場 jumpcut miyazaki



出演

押領司 真奈

園田 孝生

濱沙 杲宏

(劇団こぶく劇場)

吉田 達哉

ここで今を待っている
私を待っている
私はひとりの春なのだ。

今よりもちょっと未来
見覚えのない町をあてもなく歩いている
“ありす”と“みらい”。

「あなたの名前は？」

2人の「記憶」はところどころ欠けている
そんな彼らの前に2人の男が現れた。
さらにもう1つ
「記録」の物語も進んでいた。

「大丈夫だ、俺たちは。ここからまた始めよう。」

×

×

×

脚本・監督

伊達 忍

脚本協力

進藤 綾乃

泊 麻未

撮影

黒井 こん太

編集

三門 佳太

助監督

緒方 隼斗

盛田 弘

手話通訳

満平 一夫

手話監修

前山 玲子

ヘアメイク

中堂 蘭 未夢

小道具

前原 智彦

制作協力

永山 智行

山本 明夫

山本 有岐

高橋 祐哉

重留 一実

社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会

県立聴覚障害者センター

「ゆかいアート村で会いましょう」

出演者の方々、他

お問合せ

宮崎県総合政策部国民文化祭・障害者芸術文化祭課

電話 0985-26-7412

FAX 0985-26-7414

新型コロナウイルスの感染状況により、上映を中止する場合があります。

上映日時：2021年10/15 (金) 16 (土) 17 (日)

15日 (金)	16日 (土)	17日 (日)
	11:00 ~	11:00 ~
13:00 ~	13:00 ~	13:00 ~
15:00 ~	15:00 ~	

会場：宮崎県立美術館 1階 アートシアター

料金：無料

定員：20名 (定員を超えた場合、入場制限を行います)

- ※ 上映時間は約60分を予定しています
- ※ 各回、15分前からご入場いただけます
- ※ 事前予約の必要はありません